

会員各位 殿

信州建築構造協会 7月例会のご案内

信州建築構造協会 会長 田村 茂智
耐震診断委員会 委員長 小林 好樹

暑い日が増え真夏日になる今日この頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じます。

さて、信州建築構造協会7月例会を下記の通り開催いたしますので、多くの方にご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日 時 平成29年7月28日（金）

場 所 松本深志神社 梅風閣 （長野県松本市深志3-7-43 TEL：0263-32-6310）

1. 理事会 PM2：00～2：15

2. 講演会 PM2：30～4：30

内容 「測位衛星を用いた新しい地震予測の展望」

講師 村井 俊治 氏 東京大学名誉教授／株式会社地震科学探査機構 取締役会長

【講演会内容】

地球は地震の時に大きく動くだけでなく地震の前にもわずかだが異常に動く。地震の前に異常に動くのを前兆（ぜんちょう）と呼ぶ。前兆を測量すれば地震予測に役立つと15年前に考えた。動く地球の動きを測量するには地球の外を周回している測位衛星（GNSSと総称する）から動く地球の測量をする必要がある。電子基準点データに見られる異常変動を読み解くと地震はデータに忠実に起きることが判明した。いわば地球の健康診断をして地震予測を行っている。最近はNTTドコモが支援する独自の電子観測点のリアルタイムデータの利用で精度を向上できるようになった。過去に起きた地震の検証と今後起きる可能性のある地震の予測について説明していただきます。

準備の都合がありますので7月21日（金）までに欠席の連絡をお願いいたします。

連絡先 常任理事 （有）信濃レジン 中村 孝弘 FAX 0263-50-7006

信州建築構造協会 7月例会

講演会 希望

会社名 _____

氏名 _____

氏名 _____